Public Relations
とおかまち 市報
No.394

2024 2/10
令和6年 2月10日号

特集
また、“ここ”で集まろう。
雪原学舎オープン
（2～3ページ）

主な内容

ピックアップニュース 10
4 申告相談会日程のお知らせ（十日町地域・川西地域）
6 令和6年度 各種健(検)診申込みついて
8 住民税非課税世帯への支援について
9 財政事情の公表
10 2月は「新潟県高齢者見守り強化月間」です
タウントピックス 12
連載コーナー 14
エコラビのごみ分別講座／チャオ十日町!
My trip TOKAMACHI／芸術祭通信
わたしの会社のいちおしワーカー
お知らせ・ガイド 17
ちびっこひろば／子ども情報のひろば 29
健康・福祉相談、休日救急医など 31
広告欄 32

キャンプで生まれ変わった雪国の小学校
静寂で美しい雪上キャンプ、モダンで懐かしい教室グランピング
雪の学び舎が紡ぐ、豪雪リトリート

※リトリート…日常から離れて、心身をリフレッシュすること

市内初のグランピング施設「雪原学舎」がオープンしました。この施設は、令和4年2月に市が主催した「第1回雪国居住空間コンテスト」の暮らし体験施設部門で、最優秀賞に輝いた『雪原学舎プロジェクト（株式会社丸山工務所提案）』が実現したものです。令和3年3月に閉校した旧貝野小学校を、冬に特化したキャンプ・グランピング施設に改修し、地元出身の若者をメインターゲットに雪国で暮らす楽しさの再認識と、地域の活性化を目指しています。

今号では、雪原学舎の魅力や施設に関わる皆さんの声を紹介します。生まれ変わった校舎で、「豪雪リトリート」を楽しみませんか。

■問合せ＝企画政策課移住定住推進係（☎755―5137）

「雪原学舎」概要

- ○所在地＝本屋敷58番地1（旧貝野小学校）
- ○事業主体＝株式会社雪原学舎（丸山工務所内）
- ○営業期間＝1月9日㈫～3月31日㈰
- ○宿泊プラン・料金＝下表のとおり

キャンプサイト	2,100円（1サイト）
ゲストルーム	13,600円～（夕朝食付き）

（平日大人1人1泊あたりの料金）

予約方法や料金などの詳細は雪原学舎公式ホームページ（右記二次元コード）を確認してください。

雪泊

約2,100平方メートルのグラウンドは、雪中キャンプ専用エリア。美しい雪景色の中で、豪雪キャンプを楽しむことができます。

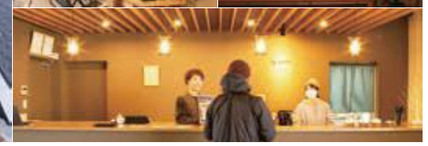
学泊

教室はグランピングを体験できるゲストルームに生まれ変わりました。フロアごとに異なるコンセプトの客室で、暖かい冬のひとときを。

2階は「屋内キャンプ」、3階は「教室に泊まる」がコンセプト。壁には当時の黒板が残っています。

学楽

施設内にはショップやカフェも併設され、宿泊者以外の人もご利用できます。テントサウナなどアクティビティも盛りだくさん。



十日町市民限定！
オープン記念キャンペーン実施中

平日のグランピング体験が10%割引きになるお得なプランを用意しています。ぜひご利用ください。

たくさんのご支援ありがとうございました

雪原学舎の実現に向けて、ふるさと納税制度を活用した、ガバメント・クラウド・ファンディングを実施しました。いただいた寄附は、施設整備などに有効に活用します。

- ○プロジェクト名称＝「豪雪×キャンプ」で廃校再生！若者が戻ってくる雪国を実現したい
- ○寄附額＝6,843,000円
- ○寄附人数＝210人

地域の声

校舎を活用した地域活性化への期待

貝野小学校の卒業生、そして地域住民として、校舎を活用いただきありがたいです。同校の歴史を展示したメモリアルルーム（左写真）は、卒業生は思い出を振り返り、初めて訪れた人は学校の面影を感じられる空間になっています。

新たな雪国の楽しみ方として、地域の活性化につながる施設に育っていってほしいですね。

閉校時の貝野小学校後援会長

南雲　一夫 さん

運営者の声

「再び人が集い、にぎわう」地域の新たな拠点に

まず第一に、雪をよく知る地元の皆さんにお越しいただき、雪原学舎を楽しんでほしいです。皆さんが雪を楽しむ姿は、市外の人に雪国・十日町市の魅力を届けて、ひいては地元出身の若者たちが故郷に戻ってくることに繋がると考えています。

これから雪原学舎は進化していきます。ぜひ多くの皆さんに関わっていただき、かつての学校のように再びにぎわい、地域の新たな拠点になることを願っています。

株式会社雪原学舎
取締役
上村　仁 さん

Pick Up 市民税・県民税申告相談会を開催します

申告相談会日程のお知らせ（十日町地域・川西地域）

●●●●●問合せ：税務課市民税係☎757-3716

十日町・川西地域の日程をお知らせします。中里・松代・松之山地域の日程は、市報１月10日号16ページを確認してください。

■ 申告日程と会場

例年と受付時間が異なります。注意してください。

地域	申告会場	期日	行政区（受付時間：午前９時～11時30分、午後１時～３時30分）
川西	川西支所地域活動室	２月26日㈪	【午前】仙田地区の全部・木落・寺ケ崎
			【午後】塩辛・仁田・野口・四十歩・原田・根深・下原
		２月27日㈫	【午前】上野・みのり団地・元町・新町新田
			【午後】沖立・伊友・高原田・下平新田・三領・小根岸
		２月28日㈬	【午前】中島町・山野田・発電所通り（西・東）・南台・千手栄町・朝日町・四郎兼・東善寺・千手上町
			【午後】中央町・田中町・神社町・学校町・中屋敷・寺尾・美咲町・木島・坪山・霜条・鶴吉
六箇・吉田	十日町保健センター（本庁舎隣）１階会議室Ａ・Ｂ	２月29日㈭	【午前】中村・六箇山谷・麻畑・田麦・二ッ屋・船坂・塩ノ又・稲葉・吉田山谷・小泉第１～３・樽沢
			【午後】北鐙坂第１～３・南鐙坂・高島第１～２・鉢第１～２・中手・中平・名ケ山
下条		３月１日㈮	【午前】上新田第１～４・山際・原・廿日城・岩野・下条栄町・下条中央通り・桑原・野田・蟹沢・為永
			【午後】下条本町・山根・貝ノ川・新保・水口・下条下山・新光寺・仙之山・平・漉野・二子・願入・塩野
水沢		３月４日㈪	【午前】水沢第１～３・馬場第１～４・太田島第１～３・土市第１～５
			【午後】新宮第１～２・当間・大石・南雲・中在家・水沢市ノ沢・珠川
		３月５日㈫	【午前】伊達第１～４・大黒沢第１～３・姿第１～２・安養寺・幸町
			【午後】大黒沢東・小黒沢・天池・細尾・池ノ尻・漆島・池沢・野中・鍬柄沢
十日町		３月６日㈬	【午前】本町（東・西）１（上・下）～６の３・袋町（東・中・西）・十日町栄町
			【午後】寿町４・高田町１～３（西・南）・丸山町・昭和町１～４
		３月７日㈭	【午前】西寺町・七軒町・泉町・加賀糸屋町・関口樋口町・駅通り・西浦町（東・西）・稲荷町１～３（本通り・東・南・北）
			【午後】稲荷町４・稲荷町西・西本町１～３・千代田町・八幡田町・下川原町
		３月８日㈮	【午前】宮下町（東・西）・諏訪町・神明町・学校町１～２・水野町・若宮町・田中町（東・西・本通り）・川原町
			【午後】上川町・田川町１～３・住吉町・江道・猿倉・津池・菅沼・大池・十日町赤倉
川治		３月11日㈪	【午前】川治上町第１～２・川治中町・川治内後第１～２・川治下町第１～３
			【午後】妻有町東１・妻有町西１～２・城之古第１～３・城之古東町・塚原町
		３月12日㈫	【午前】谷内丑第１～２・北新田第１～３・高山２～４・錦町１～２・美雪町１～３・桜木町
			【午後】春日町１～３・高田町４～６・山本１～５・千歳町１～３・寿町１～３・河内町・関根第１～２・浅之平・笹之沢・落之水・池之平・孕石・長里・桝木
中条		３月13日㈬	【午前】新座第１～４の２・中条菅沼・山新田・枯木又（東・西）・蕨平
			【午後】本町７１～２・三和町・四日町中原・三ツ山・上田原・池谷
		３月14日㈭	【午前】四日町新田第１～４・南新田町１～３
			【午後】四日町第１～４・尾崎・五軒新田・太子堂・塚田・中条八幡・上原新町
		３月15日㈮	【午前】中条上町・中町・背戸・下町・中条島・中条峠・梅沢・中条新田・北原
			【午後】上原・旭ヶ丘・中条旭町・市之沢・嘉勝・轟木・焼野・魚之田川・新水・宇田ケ沢

■ 申告に必要な書類など

対象		必要書類など
申告者全員		マイナンバー確認書類、本人確認書類、所得税の還付を受けるときは申告者名義の金融機関口座がわかるもの、税務署からのお知らせはがき
所得に関するもの	給与・年金所得者	源泉徴収票、支払証明書
	事業（営業・農業）・不動産所得者	収支内訳書 **※あらかじめ作成してきてください**
	雑・一時所得者	収入金額と必要経費がわかる書類
控除に関するもの	社会保険料控除	国民年金保険料控除証明書、領収書、社会保険料控除証明書など
	生命保険料控除	控除証明書
	地震保険料控除	
	医療費控除	医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書 **※あらかじめ作成してきてください**
	障害者控除	障害者手帳、障がい者控除対象者認定書
	寄附金控除	寄附金の領収書または証明書

十日町税務署からのお知らせ

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を開設します

■**問合せ**＝十日町税務署個人課税部門☎752-3181（自動音声案内）

●**会場**＝十日町税務署１階会議室
●**期間**＝２月16日㈮～３月15日㈮（土・日曜日、祝日を除く）
●**受付時間**＝午前９時～午後４時（午前８時30分受付開始）
※時間前に相談受付を終了することがあります。ご了承ください。

十日町税務署ではスマホ申告を中心とした相談を行います

スマートフォンを持っている人は、マイナンバーカードと一緒に持参してください。
※「署名用電子証明書（６～12桁）」と「利用者証明用電子証明書（４桁）」の暗証番号が必要です。また、「利用者識別番号（16桁）」を持っている人は、「暗証番号（８桁以上）」がわかるものを一緒に持参してください

申告会場への入場には「入場整理券」が必要です

入場整理券は当日会場で配付しますが、事前にコミュニケーションアプリ「LINE」を通じたオンラインでも発行できます。

確定申告書作成コーナー　動画で見る確定申告　国税庁 LINE 公式アカウント

Pick Up 健康づくり推進課からのお知らせ

令和6年度 各種健（検）診の申込みについて

●●●●●問合せ：健康づくり推進課成人保健係☎761-7350（検診専用回線）

２月７日㈬から順次、全世帯へ「各種検診申込書」を郵送しています。申込書が届いたら同封の案内を確認し、必ず提出して下さい。

健（検）診の流れ

① 申込みをする

▼

② 受診票（券）を確認する

▼

③ 受診日に会場に行く

▼

④ 検診結果を確認する

各世帯に届いた「各種検診申込書」を記入し、市に提出してください。

受診票（券）は、市が指定した受診日の約１カ月前までに郵送します。必ず開封し、受診日・時間・会場を確認してください。

受付開始直後は混み合うため、できる限り指定された時間に来場してください。

結果は約１カ月後を目安に郵送します。医療機関への受診が必要と診断されたときは、必ず受診してください。

申込書の提出方法

記入した申込書を同封の返信用封筒に入れて、２月29日㈭までに郵便ポストに投函するか、市の窓口（健康づくり推進課または各支所地域振興課市民係）に提出してください。

■ピロリ菌抗体検査について

対象となる年齢で市のピロリ菌抗体検査を受けたことがない人には、「ピロリ菌抗体検査受診申込書」を同封しました。受診を希望する人は、各種検診申込書とあわせて提出してください。

■国保・後期高齢者人間ドックの受診申請について

●**対象者**＝十日町市国民健康保険または新潟県後期高齢者医療保険に加入していて、人間ドックの費用助成を希望する人

●**申請方法**＝今号に折り込まれている「令和６年度 人間ドック受診申請書」を記入し、２月27日㈫までに市の窓口（市民生活課または各支所地域振興課）に直接持参してください。申請内容に関する聞き取りや受理証明書の交付を行います。

●**注意事項**＝「令和６年度 人間ドック受診申請書」は、各種検診申込書の返信用封筒に同封しないでください。適切に処理できず、人間ドックの受診や助成が受けられない恐れがあります。

費用について

市の健（検）診はお得に受診できます

例）特定健診は通常約7,000円の検査が… **1,300円** で受診できます。

70歳以上の人などは受診料金が免除されます（オプション検査や一部検診を除く）。詳しくは各種検診申込書に同封している案内を確認してください。

前立腺がん検診について

令和６年度から受診料金が変わります

検診の実施にかかる委託料の値上げに伴い、令和６年度から前立腺がん検診の受診料金を下表のとおり変更します。ご理解とご協力をお願いします。

検診名	対象者	受診方法	受診料金
前立腺がん検診	50歳以上の男性市民	健康診査と同時に受診する場合	2,300円（従来どおり）
		前立腺がん検診のみを受診する場合	**5,200円（変更）**

※前年度の受診結果が「異常なし」だった人は、３年に１度の受診をおすすめします。

●75歳以上・十日町市国保加入者・社会保険被扶養者の皆さん

健康診査との同時受診で自己負担が少なくなります。
前立腺がん検診もあわせて受診しましょう。

●社会保険被保険者の皆さん

まずは職場健診での受診料金を確認してみましょう。
市の検診（5,200円）より少ない自己負担で受診できるかもしれません。

がん検診は適切な間隔で受診を続けましょう

検診名	検診方法	対象年齢	間隔
胃がん検診	胃X線検査（バリウム）	40歳以上	毎年
大腸がん検診	便潜血	40歳以上	毎年
肺がん検診	胸部X線（喫煙者には喀痰細胞診併用）	40歳以上	毎年
乳がん検診	乳房X線検査（マンモグラフィ）	40歳以上	２年に１回
子宮頸がん検診	内診、細胞診	20歳以上	２年に１回

市公式YouTubeで「がん」についての啓発動画を配信しています

子宮頸がんの知識を深めよう！

予防ワクチンの有効性や検診の重要性について、たかき医院（土市５）産婦人科医の仲栄美子さんが解説します。

●至急（子宮）のお知らせ
～子宮頸がんから未来の命を守る～
（令和４年度十日町市がん予防講演会）

動画はこちら

もっと知りたい！大腸がん検診のこと

「昨年は異常がなかったから今年は検診を受けなくてもいいの？」など、大腸がん検診の気になるあれこれについて、山口医院（下条）院長の山口孝太郎さんが解説します。

●みんなで受けよう！大腸がん検診

動画はこちら

Pick Up まちづくりのための予算執行状況をお知らせします

財政事情の公表

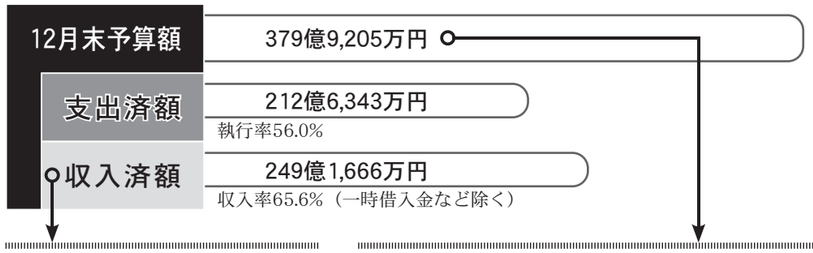
●●●● ●問合せはそれぞれに記載

「十日町市財政事情の作成及び公表に関する条例」、「十日町地域広域事務組合財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、令和5年12月31日現在の市と広域事務組合の予算執行状況をお知らせします。

十日町市

●問合せ：財政課財政係☎757-3114

一般会計

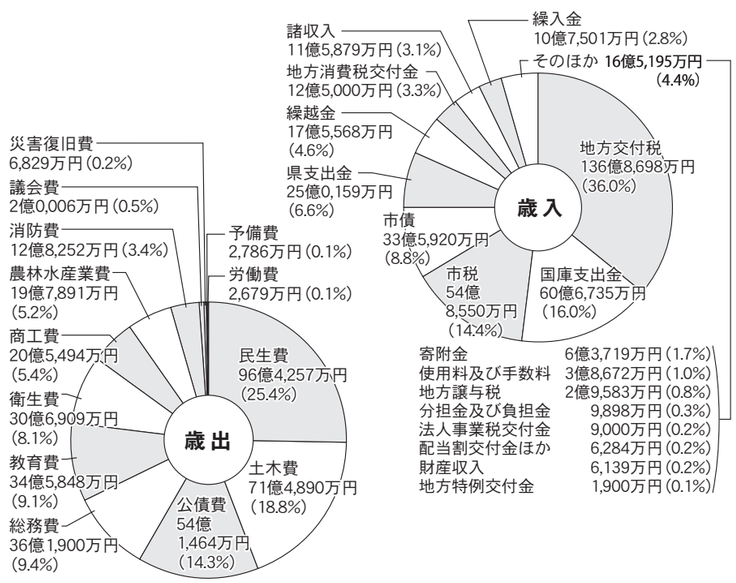


市税収入済額の内訳

税目	収入済額	構成比
固定資産税	30億7,882万円	57.1%
市民税	16億7,087万円	31.0%
市たばこ税	2億3,415万円	4.3%
軽自動車税	2億2,655万円	4.2%
都市計画税	1億2,629万円	2.3%
入湯税	5,966万円	1.1%
計	53億9,634万円	100.0%

●**市民一人当たり納税済額**＝約11万2千円（令和5年12月31日現在の人口48,132人で算出）

歳入・歳出別内訳



特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険会計	48億1,308万円	33億1,557万円	32億6,325万円
国民健康保険診療所会計	1億8,253万円	1億0,287万円	1億2,309万円
訪問看護会計	4,643万円	3,170万円	3,201万円
後期高齢者医療会計	7億2,932万円	4億5,508万円	5億2,753万円
介護保険会計	81億2,925万円	48億1,779万円	50億4,188万円
松之山温泉配湯事業会計	2,077万円	1,584万円	769万円
計	139億2,138万円	87億3,885万円	89億9,545万円

十日町地域広域事務組合

●問合せ：総務課☎757-1556

会計名	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	18億3,134万円	13億2,601万円	11億5,139万円
家畜指導診療所特別会計	4,726万円	3,804万円	3,377万円
計	18億7,860万円	13億6,405万円	11億8,516万円

Pick Up 各種給付金と助成金のお知らせ

住民税非課税世帯への支援について

●●●● ●問合せ：それぞれに記載

物価高騰による家計への負担増加を踏まえて、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、次のとおり給付金および助成金を支給しています。

「重点支援給付金」と「灯油購入費助成金」について

■問合せ：福祉課援護係☎757-9739

●**対象**＝基準日（令和5年12月1日時点）に十日町市に住民登録があり、世帯全員の令和5年度住民税が非課税の世帯。ただし、世帯全員が住民税課税者の扶養親族（税法上の扶養親族）になっているときは対象外

●**支給額**＝1世帯あたり重点支援給付金7万円・灯油購入費助成金5千円

●**申請手続**＝下表のとおり

世帯区分	申請手続など
令和5年秋に「住民税非課税世帯給付金（3万円）」を受給し、その後世帯状況に変動がない世帯	**不要**：すでに対象世帯へ通知書を送付し、2月上旬までに前回の給付金受取口座に支給済み
「住民税非課税世帯給付金（3万円）」を未受給または受給後に世帯状況に変動があった世帯	**必要**：支給口座の確認のため、1月下旬までに対象世帯へ「確認書」を送付済み。必要事項を記入し、同封の返信用封筒で確認書を提出
令和5年1月2日～11月30日の間に、十日町市へ転入した世帯全員が住民税非課税で、「住民税非課税世帯給付金（3万円）」を未受給の世帯	**必要**：「申請書」は市役所窓口に用意しているほか市ホームページに掲載。なお、市で支給対象世帯の可能性があると判断できた世帯には、申請書を送付予定

●**申請期限**＝3月22日㈮

今後、国の方針により「住民税均等割のみ課税世帯」にも給付金を支給します。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

子育て世帯への給付金について

■問合せ：子育て支援課子育て支援係 ☎757-3719

●**対象**＝上記の重点支援給付金の対象で、同一世帯に18歳以下の子どもがいる世帯（対象世帯には通知書を送付予定）

●**支給額**＝子ども1人あたり5万円

●**支給時期**＝2月下旬

●**申請手続**＝原則不要。ただし、別世帯で扶養している子どもがいるときは必要

※詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

Pick Up 高齢者の虐待防止と権利擁護のために

2月は「新潟県高齢者見守り強化月間」です

●●●●●問合せ：地域ケア推進課地域包括支援係☎757-3511

高齢者が安心して暮らせる地域をつくるためには、高齢者の身の安全を確保することはもちろん、その人がもつ権利を守り、その人らしく暮らし続けていけることが大切です。

高齢者虐待や高齢者の権利擁護を身近な問題と捉え、“気づくこと”が高齢者の生活や健康を守ることにつながります。

高齢者虐待について

高齢者の「人としての尊厳を傷つける行為」ですが、高齢者本人や虐待をしている人に“虐待”という認識がないことが多くあります。高齢者虐待には以下の５つの種類があります。

身体的虐待

・殴る、蹴るなどの暴力
・無理やり食べ物を口に入れる
・ベッドに縛りつける
など

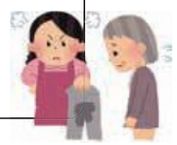
介護放棄（ネグレクト）

・食事や水分を与えない
・必要な介護や医療を受けさせない
・劣悪な状態や住環境で放置する
など

心理的虐待

・怒鳴る、ののしる、無視をする
・侮辱を込めて子ども扱いをする
・排泄などの失敗をあざ笑う
など

性的虐待



・わいせつな行為を強要する
・人前でおむつ交換をする
・懲罰的に下半身を裸にして放置する
など

経済的虐待

・日常的に必要なお金を渡さない
・本人の年金や預貯金を無断で使う
・必要な介護や医療の費用を支払わない
など

■高齢者虐待発見チェックリスト

近所にこんな人や様子が見られませんか。該当する項目が多いほど、虐待の可能性が高い状態です。

＜高齢者（虐待を受けている人）のサイン＞

- □ 体に不自然なあざや傷、やけどの跡が見られる
- □ わずかなことにおびえやすい
- □ いつも汚れたり破れたりした服を着ている
- □ 栄養失調・衰弱の状態にある
- □ あきらめ、投げやりな態度が見られる
- □ 衣食住にお金がかけられていない

＜養護者（虐待をしている人）のサイン＞

- □ 介護疲れや疾病などつらい状況がうかがえる
- □ 介護している様子が乱暴だと感じる
- □ 家から高齢者や介護者の怒鳴り声や悲鳴が聞こえる
- □ 冷房や暖房などがされないままになっている
- □ 高齢者に面会をさせない
- □ 福祉・保健・介護関係の担当者と会うのを嫌がる

高齢者やその家族にあいさつや声掛けをするなど、“地域の見守りや支え合い”が高齢者虐待を未然に防ぎ、深刻化を防ぐための早期発見・早期対応につながります。

「虐待かも…」、「このままでは虐待になってしまうかも…」と気づいた時点で、相談窓口（11ページ）へ連絡してください。

高齢者の権利擁護について

こんなことで困っていませんか？

●何にお金を使ったか思い出せなくなった
●訪問販売などで必要のない高額な商品を購入してしまった
●医療や介護サービスを受ける手続きができなくなった
●老後の財産管理が不安だ

こんなときに成年後見制度を活用してください

■成年後見制度とは

高齢者本人の意思を尊重し、本人に代わって大切な財産を管理したり、必要な契約を結んだりできる制度です。

成年後見制度を利用することで、認知症や知的障がい、精神障がいにより、自分ひとりで物事を決めることが難しい人の「財産」や「権利」を保護し、支援することができます。

成年後見制度には、本人に十分な判断能力があるうちに利用する「任意後見制度」と、すでに判断能力が不十分な人が利用する「法定後見制度」があります。以下では「法定後見制度」について説明します。

◎成年後見人等の役割は？

家庭裁判所により選任された成年後見人等が法律的に支援します。

財産管理	出入金の確認をしながら、現金や預貯金の管理をします。
介護・福祉サービスの契約 入院の手続き	要介護認定の申請や介護・福祉サービスの契約、医療機関との契約を行い、利用者が安心して生活を送れるようにサポートします。
不当な契約の取り消し	本人にとって不利益な契約の取り消しなどを代わりに行います。

◎どのように利用するの？

①家庭裁判所への申立て
診断書や申立書、必要な提出書類、申立費用を準備し、管轄の家庭裁判所へ提出します。

②審判
家庭裁判所が状況や状態の聞き取りを行います。

③成年後見人等の選任
家庭裁判所が判断し、本人や申立人が希望する人や、専門職から成年後見人等が選ばれます。

④支援の開始
申立てから早くて１～２カ月、長くて４カ月で支援を開始します。

高齢者虐待・成年後見制度に関する相談窓口

地域包括支援センター（市報28ページ）
地域ケア推進課地域包括支援係
☎025-757-3511
※相談者のプライバシーは保護されます。

市ホームページでは全ページの写真をフルカラーで掲載しています。市報とおかまち電子版もぜひご覧ください。

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ気軽にお寄せください。

まちの話題 タウントピックス TOWN TOPICS

新婚夫婦を手荒く祝福！

１月15日(月)：松之山温泉薬師堂

宙を舞う花婿たち（写真は佐藤さん）

松之山地域の伝統行事、奇祭「むこ投げ・すみ塗り」が開催されました。むこ投げは前年に結婚した花婿を、薬師堂から下で花嫁が待つ雪の斜面へ投げ落とす祝福行事で、よそ者に集落の娘を奪われた腹いせから始まったと言われています。今年は松之山に縁のある、岡田文朗さん・優美さん夫妻（東京都在住）と佐藤貴紀さん・史織さん夫妻（千葉県在住）の２組が一般公募で参加。勢いよく投げられた花婿たちは、雪まみれになりながら花嫁のもとへ斜面を転がっていきました。文朗さんは「結婚生活の中で決断が必要なとき、今日のように思いっきり飛び込んでいきます」と、これからの決意を話しました。

その後行われたすみ塗りでは、無病息災と家業繁栄を祈願しながら、誰かれとなく顔に墨を塗り合い、参加者全員で奇祭を楽しみました。

「人ごとと思わずに」中学生が防犯標語で注意喚起

１月15日(月)：中里中学校

優秀賞作品が使用されたのぼり旗とともに

全国的に特殊詐欺による被害は後を絶ちません。近年ではスマートフォンを介した被害も多く発生し、高齢者だけでなく若者も狙われています。

中里地区自治防犯協会（高野孝雄会長）では、防犯意識の啓発と注意喚起のため、平成26年度から中里中学校（上村みほ校長）の生徒を対象に防犯標語を募集しています。10年目を迎えた今回は優秀賞３作品、佳作３作品が選ばれました。優秀賞を受賞した南雲柚紀さんは、「この旗を見て、一人でも詐欺の被害にあう人が減ってほしいです」と話しました。

優秀賞	大丈夫 そういうあなたが 一番危険	（南雲　柚紀さん／３年生／写真左）
	電話での お金の話 気をつけて	（南雲　望愛さん／２年生／写真中央）
	ＳＮＳ お金の要求？ ＳＯＳ！	（樋口　結香さん／１年生／写真右）
佳作	犯罪者 いろんな手口 考える	（清瀧　暖人さん／３年生）
	プライバシー 知らぬ間に 知られてる	（瀧澤こころさん／２年生）
	気を付けて 振り込む前に まず相談	（古高　光希さん／１年生）

受賞結果は左表のとおりです。優秀賞３作品はのぼり旗に使用され、中里地域での防犯啓発に役立てられます。

冬の夜に博物館を満喫

１月26日(金)：十日町市博物館

本物の土器から型をとったリアルなチョコレート

夜間イベント「TOPPAKU ナイトミュージアム ―博物館で冬ごもり―」を開催しました。ライトアップされた夜の博物館は、いつもとは違う幻想的な雰囲気。展示室では、移築された本物の民家の中で、学芸員が雪国の冬のくらしについて解説しました。「昔の道具」の特設展示では、展示した足踏みミシンやレコードなどの昭和の道具を、来館者が懐かしそうに見入っていました。そのほかに、おはじきやメンコなど昔の遊びの体験や、火焔型土器チョコづくりワークショップ、チンコロ販売なども行い、冬の夜の博物館でのひとときを多くの人が楽しみました。

表彰おめでとうございます

総務大臣表彰（ふるさとづくり大賞・団体表彰）

NPO法人 越後妻有里山協働機構

Photo Nakamura Osamu

本団体の取組みの一つである「FC越後妻有」の活動が評価されました。選手はサッカーができる環境の獲得、地域は農業の担い手の育成を目的とする、全国でも珍しい取組みです。選手は「大地の芸術祭」の業務にも従事し、当地域になくてはならない存在となっています。元井淳監督は「これからも大地の芸術祭のコンセプトを胸に置き、スポーツの勝ちだけではなく、クラブとしての“価値”を磨いていきたいです」と話してくれました。

スポーツツーリズム賞（スポーツ文化ツーリズムアワード2023）

越後まつだいトレイルランニング実行委員会

今年も６月２日開催。現在参加エントリー受付中

同賞はスポーツや文化芸術の融合により、新たに生まれる地域の魅力を発信する取組みを表彰するものです。このたび、昨年６月に初開催された「越後まつだい春の陣トレイルランレース」が受賞し、「潜在的な観光資源である里山の古道をうまく活用している」、「地域を巻き込んだ取組みである」、「常設のアートに注目する機会として有効である」と評価されました。代表のブルツ志保里さんは「ただのスポーツ大会では経験できない集落の人とのふれあいがあり、外国人の参加者からも評判が高いです」と語りました。

県知事賞（県児童生徒科学研究発表会）

小林 茜里さん
（まつのやま学園７年生）

「小さいころからカエルが大好きです」と話す小林さん。田んぼのコンクリート水路に落ちているカエルに疑問を持ち、自作のコンクリートを塗った薄板にカエルを登らせて、吸盤を持たない種類のカエルが登れる水路の壁の角度について研究しました。

２年連続での同賞受賞となる小林さんは、「今回の研究でまた新たな疑問が生まれました。これからもカエルの研究を続けていきます」と笑顔で話してくれました。

県環境賞（環境教育・学習部門）

十日町市民環境会議

写真左から山賀さん、水落良孝会長、星野景子さん

活動の柱の一つとして、「環境教育・学習の支援を通じた地域づくり」を掲げています。

小中学生を対象とした「ごみ減量標語コンテスト」は８年連続開催。また、２年前からは市内の子ども園を訪問し、食品ロス削減を啓発するための紙芝居を上演しています。地球温暖化対策部会長の山賀としさんは、「紙芝居は子どもたちに身近な題材にしようと考えました。夢中で見終わったあとは、『食べ残しはもったいない』と理解してくれて、やりがいを感じます」と話してくれました。

あてま森と水辺の教室ポポラ

探究学習を担当する小野智里さんと荻本篤士さん

「トキが舞う棚田を目指して」を合言葉に、耕作放棄地の再生に取り組む当団体。長年にわたり安田学園中学校（東京都墨田区）と協働で実施している、トキが十日町に定着できる可能性の探究学習の活動が評価されました。スタッフの皆さんは、「学校をはじめ地域の皆さんの協力によりいただいた賞です。ポポラではさまざまな自然体験プログラムを実施していますので、ぜひ気軽にお越しください」と話してくれました。

エコラビのごみ分別講座 ～守ろう つくろう 自然環境～ Vol.3

正しくできていますか？埋立てごみの出し方

■問合せ＝十日町市民環境会議ごみ減量部会
（環境衛生課内☎752-3924）

埋立てごみの出し方のルール違反が多く、各町内のごみ当番やごみ収集業者の皆さんが困っています。いま一度、埋立てごみの正しい出し方のルールを確認しましょう。

ルール違反の例❶

「スプレー缶を埋立てごみで出した」

➡ スプレー缶は**中身を使い切り、必ず風通しの良い屋外で穴を開けて、ガスを抜いてから『金属類』**で出してください。ガスを抜かないで出すと、ごみ収集車の車両火災の原因になります。

ルール違反の例❷

「蛍光灯をほかの埋立てごみと一緒に、指定袋に入れて出した」

➡ **蛍光灯は埋立てごみ用の指定袋に入れないでください。**
蛍光灯には水銀が含まれています。破損で水銀が飛散するのを防ぐために、透明または半透明の袋に入れるか、購入時のケースに入れて出してください。新聞紙で包んで出すこともできます。

チャオ十日町！ Vol.5

2025年は十日町・コモ姉妹都市交流50周年

■問合せ＝企画政策課広報広聴係
☎757-3112
マッテオ国際交流員インスタグラム @TOKAMACHICITY.CIR

クリスマスのためにイタリアへ帰国していた間に、初めてコモ市を訪れました。クリスマスのコモは、イルミネーションを見ながら散歩するだけで楽しくて、天気にも恵まれて素敵な一日を過ごせました。また、姉妹都市交流の関係者の皆さんから温かい歓迎をしていただき、一緒に食事をしました。

コモ市はコモ湖の湖畔に位置していることから、ローマ時代から商売や軍事のための戦略的な地域とされてきました。絹製品の産地としても名高く、19世紀の後半にはロンバルディア州の産業化により、ヨーロッパの中でも輸出の主要都市になりました。そしてこの絹が、きものの産地である十日町市との懸け橋となり、1975年に姉妹都市交流が始まったのです。その後も５年ごとに両市の使節団が訪問するなど、さまざまな交流が続いています。2025年の２月27日には、なんと50周年を迎えます！素晴らしいですね。

◀コモ・サン・ジョヴァンニ駅を出てすぐの「十日町通り」。姉妹都市交流10周年を記念して1986年に誕生しました。

My trip TOKAMACHI 新潟県 十日町市

Vol. 35

観光協会がお届けする、とおかまちの魅力的なコト・モノ・スポット
事 物 場所

■問合せ＝十日町市観光協会　☎757-3345

北越急行の鉄道むすめ「松代うさぎ」がデビュー！

全国の鉄道事業者の制服を着たキャラクターコンテンツ「鉄道むすめ」シリーズに、北越急行所属のキャラクター「松代うさぎ」が新たに加わりました。名前は「まつだい駅」と特急列車・超快速列車の愛称「スノーラビット」に由来し、地元十日町市出身でウィンタースポーツが得意な女の子です。

十日町駅構内のお土産処Tocco（とっこ）では、松代うさぎグッズの取扱いを始めました。また、十日町駅窓口ではデビュー記念の乗車券（1,100円）も販売中です。在庫限りの商品もありますので、お早めにお買い求めください。

〈販売グッズ〉
- クリアファイル
  ¥400円
- アクリルスタンド
  ¥1,500円

鉄道むすめについて
詳しくはこちら

十日町駅西口で皆さんを出迎えます

Toccoに設置された「松代うさぎ」コーナー

ECHIGO-TSUMARI ART FIELD

アートを通じて越後妻有の魅力を発見&発信
大地の芸術祭通信
Vol.11

大地の芸術祭公式ホームページ

■問合せ＝文化観光課芸術祭企画係
☎757-2637

冬プログラムの運営サポーター「こへび隊」を募集しています

今年の冬も、大地の芸術祭は企画展やイベントが盛りだくさん。受付補助や会場の準備片付けなど、冬プログラムを一緒に盛り上げてくれるサポーターを募集しています。活動への参加は１日からでも大歓迎です。はじめての人も、ぜひ気軽に参加してください。

●募集中の活動内容
①越後妻有里山現代美術館MonET（モネ）企画展の運営サポート
②まつだい「農舞台」企画展の運営サポート
③冬の食のおもてなしプログラム「雪見御膳」の準備や片付け
④「田中泯 雪上パフォーマンス」の会場準備と当日の運営サポート
詳しくはこへび隊公式ホームページを確認してください。

Photo by Yanagi Ayumi

こへび隊
公式ホームページ

こへび隊とは…
「大地の芸術祭」の取組みを支援するボランティア団体。芸術祭を一緒に支えている存在であることから「サポーター」とも呼ばれています。これまで越後妻有や首都圏を中心に、全国や海外から3,000人以上が参加。高校生から80歳代までの幅広い年齢層のメンバーが、芸術祭を通じた地域づくりの協働者として活躍しています。

わたしの会社のいちおしワーカー vol.64

Q あなたの会社のお仕事、会社の強みは？

社員同士のよい雰囲気づくりを大切にしていて、年齢の垣根を越えた交流が盛んです。その結果、業務中のコミュニケーションもスムーズになり、高品質な業務が提供できていると感じています。

Q あなたがこの仕事を始めたきっかけは？

父が建設関係の仕事に携わっていたため、小さな頃から建設業には親しみがありました。また、パワーのある重機を操る姿や、目に見える形で自分の仕事が世に残ることに憧れがあったため、この職に就きました。

小野塚 博貴さん（桂・27歳）

市内の高校を卒業後、入社。現在９年目で、公共土木工事や冬場の除雪作業を担当している。プライベートでは、アームレスリング大会で優勝経験あり。

Q これまでの努力や苦労は？

冬季には除雪作業も担っています。朝の通勤時間までに除雪を完了しないといけないため、深夜から作業を行っています。自然が相手なので、思い通りにいかないこともありますが、それゆえに臨機応変な対応力が身に付きました。

Q この仕事で培った技術ややりがいは？

入社前、「自分は何でもできる」と思っていましたが、いざ働いてみるとうまくいかないことばかりでした。コンクリートを平らにならすのは苦手な作業でしたが、持ち前の負けん気を生かし、ひたすら練習を重ねました。今では得意な作業の一つとなり、仕事を任せてもらっています。

Q 今後の目標は？

生まれ育ったこの地域の役に立つ仕事をしたいと思っています。まずは、日々の業務に一生懸命取り組み、知識と技術の両方を身に付けたいです。そして、お客さまと職人をつなぐ懸け橋となり、地域の皆さんから信頼される人間になりたいです。

大変な除雪作業も、「人のため」、「地域のため」という気持ちがあると頑張れます。

協力企業

大村建設株式会社

- 公共土木工事を中心に建築工事や水道工事、冬季は道路除雪も手がける建設会社です。
- 従業員数22人
- 十日町市荒屋ア103-3（☎763-2581）
- 会社のキャッチフレーズは「じい～んと感じる思いやり」。まわりのすべてに対し、思いやりの気持ちを忘れずにいたいと考えています。社内の融和を重視しているので、飲み会など親睦行事で交流を深めています。

紹介したい従業員を募集します!!

問産業政策課 産業振興係 ☎757-3139

GUIDE ～お知らせ・ガイド～

【お知らせ】本紙に掲載しているイベント・催し・相談などでも、中止・延期となることがあります。最新情報は、それぞれ問合せ先へ確認してください。

催し・講座

冬季企画展「究極の雪国 建ものがたり」

日 2月17日(土)～3月24日(日)午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休 2月中は毎週月・火曜日（2月12日は開館）、3月中は毎週月曜日
¥ 500円（常設展も見学可、団体20人以上400円、中学生以下無料）
内 住生活道具を展示して、建物文化の知恵を紹介します。
他 2月25日、3月10日・24日午後1時30分～2時まで学芸員による展示解説を開催します。
会・問 博物館（☎757―5531）

第17回 百人一首を楽しむ会

日 2月24日(土)午後1時～4時30分（受付は午後0時30分～）
会 市武道館
対 どなたでも（初めての人も大歓迎）
¥ 千円（高校生以下無料）
※当日受付で支払い
〆 2月16日(金)午後6時
申・問 百人一首万葉の会事務局（北越こども園内・☎757―3860、F757―1957）

医療講演会

日 3月1日(金)午後2時～
対 概ね60歳以上
内 講演「ぴんぴんコロリするために」
講 堀崎孝松さん（国保川西診療所長）
会・問 国保川西診療所（☎768―2034）

問市民交流センター「分じろう」（☎750-7770）
市民活動センター「十じろう」（☎750-7771）

まちなかステージ 2月15日～3月14日の行事予定表

月	日	内容
2月	15日(木) 22日(木) 29日(木)	自然食品・エコ商品販売（えことぴあ） ●時間＝午前11時～午後7時 会分じろう：マーケット広場
	15日(木)	自分に合った身体の使い方講座（NPOひとサポ） ●時間＝午後7時～8時 会分じろう：ルーム1・2　※要申込
	16日(金)	家族の傾聴会（だんだん会） ●時間＝午後1時30分～　会十じろう
	17日(土)	分じろうで雪まつり・娯楽の日（NPOひとサポ） ●時間＝午前10時～午後5時 会分じろう：情報ラウンジほか
	24日(土)	十日町おもちゃ病院 ●時間＝午前10時～午後3時（受付は午後2時まで） 会分じろう：ルーム1
	25日(日)	こどもパークASOBO（NPOひとサポ） ●時間＝午前10時～正午 会分じろう：全館
	26日(月)	雑談会議（NPOひとサポ） ●時間＝1部：午後3時～4時30分、2部：午後7時～8時30分 会分じろう：ルーム1　※要申込
3月	1日(金)	お茶にしょうじゃねぇ会（だんだん会） ●時間＝午後1時30分～ 会十じろう
	6日(水)	芸術祭ざつだん会（NPOひとサポ） ●時間＝午後7時30分～ 会分じろう：ルーム1・2
	7日(木) 14日(木)	自然食品・エコ商品販売（えことぴあ） ●時間＝午前11時～午後7時 会分じろう：マーケット広場
	9日(土)	雑談会議（NPOひとサポ） ●時間＝1部：午後3時～4時30分、2部：午後7時～8時30分 会分じろう：ルーム1　※要申込
	10日(日)	とおか市（NPOひとサポ） ●時間＝午前9時～午後1時 会分じろう：マーケット広場
	11日(月)	震災追悼セレモニー「忘れない」（NPOひとサポ） ●時間＝午後6時～ 会分じろう：情報ラウンジほか
	13日(水)	サポステ十日町サテライト ●時間＝午後1時～4時20分 会十じろう

【分じろう：まちの歴史文化コーナー HAKKAKE（はっかけ）】

月日	展示内容
2月26日(月)まで	中世の十日町～鎌倉・南北朝期～笹山遺跡と河原田遺跡
2月28日(水)～4月8日(月)	中世の十日町～室町・戦国時代～南谷内館跡と伊達八幡館跡

問越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」（☎757-5011）

段十ろう 3月のイベント予定

月	日	内容
3月	17日(日)	歌曲とオペラアリア アフタヌーンコンサート ～Vol. 4～ ●開演＝午後1時30分～ ¥前売1,500円（当日2,000円）
3月	22日(金)～24日(日)	グランドピアノ体験会 ～2台のピアノの響きをホールで体験～ ※詳細は18ページ

日日時 休休館日 会会場 対対象者 ¥料金（記載がないときは無料） 定定員 内内容
持持ち物 講講師 他その他 〆締め切り 申申し込み 問問い合わせ FＦＡＸ

かたくりの会 みそ作り体験教室

日／内 ①3月1日㈮午後1時30分～3時30分／米蒸しと麹菌種まぶし
②3月2日㈯午前10時～11時／大豆洗いと米ほぐし
③3月3日㈰午前9時～正午／大豆蒸しとみそ作り
※原則①～③3日間の参加ですが、③のみの参加も可
会ＪＡ魚沼四季彩館えぷろん ¥3千円※当日支払い 定先着10人 持マスク、タオル（ヘアキャップと白衣は貸し出し）

「森の学校」キョロロ 2月15日～3月14日の里山体験プログラム

日時／テーマ
2月17日㈯ 午後1時30分～4時／雪虫しらべ（無料） 定10人
2月23日㈮㊗ 午後1時30分～3時／里山スノーシューハイク 定20人
2月24日㈯ 午前8時30分～11時30分／定例探鳥会（無料）、午後7時～8時／満月のブナ林スノーシュー ¥800円 定20人
2月25日㈰ 午前9時30分～正午／木工体験 ¥500円～
3月2日㈯ 午後1時30分～3時30分／ブナの巨木に会いに行く 定20人
3月3日㈰ 午前10時～正午／ハナアブしらべ（勉強会・無料） 定10人

※小学3年生以下は保護者同伴
●入館料＝500円、中学生以下無料
●参加費＝500円、未就学児無料
問キョロロ（☎595-8311）

飛渡第一小学校 フォーエバーFOREVER発表会returns リターンズ

日3月8日㈮午後1時45分～2時45分（開場は午後1時30分） 会情報館視聴覚ホール 定80人 内昔語りや劇、鮭についての発表 問飛渡第一小学校・澁谷（☎759―2077）※中止のときは当日、当校ホームページに掲載 他完成したみそ5kg持ち帰り 〆2月20日㈫ 申・問農林課農業企画係（☎757―3120）

あてま森と水辺の教室ポポラ 焚き火でスイーツを作ろう

日3月15日㈮まで ①午前9時30分～②午前10時30分～③午後1時30分～④午後2時30分～（各回45分）※平日は①・②のみ ¥1200円／人、オプション各千円／セット 定各回3組（1組5人まで） 内屋根の下でお気軽焚き火体験。スイーツづくりとオプションでチョコかチーズフォンデュ付きにできます。 問当間高原リゾート 森のホール（☎758―4811）※詳細は問合せ

グランドピアノ体験会 ～2台のピアノの響きをホールで体験～

日3月22日㈮～24日㈰午前9時45分～午後4時45分 ●ピアノ＝ベヒシュタインEN／YAMAHACF ¥1区分（30分）700円 ●申込受付開始＝3月1日㈮午前9時 他詳細は段十ろうホームページ、フェイスブック、各公民館にチラシ配布 会・申・問越後妻有文化ホール「段十ろう」（☎757―5011）

情報館コンピュータ講習 プログラミング学習講座

日3月23日㈯・24日㈰午前9時30分～11時30分※全2回 対小学4～6年生 ¥千円 定15人※申込人数により中止のときあり 内プログラミングソフト「スクラッチ」使用※自作ゲームを持ち帰りたい人はUSBメモリ持参 会・申・問情報館（☎750―5100）

博物館友の会 「雪国のくらしの技」講習会

日3月3日㈰・10日㈰各回午後1時30分～3時30分 会博物館体験学習室 対高校生以上 定先着10人 内アンギン編み 持汚れてもよい服装 申・問博物館友の会（☎757―5531）

2人に1人はがんになる時代。がん治療について考えてみませんか？
Web開催 令和5年度魚沼基幹病院市民公開講座

魚沼基幹病院は「地域がん診療連携拠点病院」です。当院の役割やがん診療について、５本の紹介動画をWebで公開します。ぜひご覧ください。

日２月23日㈮～３月12日㈫
●視聴方法
①当院のホームページを開く。
（https://www.uonuma-kikan-hospital.jp）
②トップページ中段のピックアップにある「令和５年度市民公開講座」をクリック。
③視聴したい動画を選択する。
問新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院総務係（☎025-777-3200）

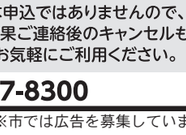
←こちらからも視聴できます。
（https://www.uonuma-kikan-hospital.jp/local_people/course/cancer_treatment_2024）

公開予定動画

【第１部】「地域がん診療連携拠点病院」はどんな病院？

【第２部】入院しなくてもできる「外来化学療法」

【第３部】地元魚沼でできる「放射線治療」


【第４部】「緩和ケアチーム」がサポートします！

【第５部】ご存じですか？「がん相談支援センター」

広告掲載

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

第36回 雪原カーニバルなかさと

問中里支所地域振興課地域振興係（☎763-2511）

「雪原カーニバルなかさと」は、遊ぶと創るが融合した参加型のイベントです。伝統のスノーキャンドルや打ち上げ花火のほか、出店や雪上アトラクションなど楽しいイベントで皆さんをお迎えします。スノーキャンドルの設置・点火は、誰でも自由に参加できます。皆さんそれぞれの思いを込めて、明かりを灯しませんか。

日３月９日㈯午前11時～
会清津川フレッシュパーク（ゆくら妻有裏）
※詳細は公式ホームページやフェイスブックを確認してください。積雪状況などにより、内容の変更や中止となることがあります。

公式ホームページ　公式フェイスブック

スノーキャンドルカップづくり募集

日３月４日㈪～６日㈬午後５時30分～８時
※事前申込不要
会中里支所３階大会議室
他短時間の参加も可。参加者に雪原カーニバルオリジナルマフラータオルをプレゼント（数に限りあり）。

日日時 休休館日 会会場 対対象者 ¥料金（記載がないときは無料） 定定員 内内容
持持ち物 講講師 他その他 〆締め切り 申申し込み 問問い合わせ FＦＡＸ

プラネタリウム ドーム中里き☆ら○ら

3月の番組情報です。

●**投影日**＝毎月第1・第2日曜日午前11時～（約35分）
会ユーモール2階プラネタリウム室
内今月の星空散歩・みんなおともだち宇宙探検
問中里地域まちづくり協議会（☎763―2526※平日午前のみ）、ユーモール事務局（☎763―2414）

六代目 神田伯山 独演会

日5月26日㈰午後2時開演（開場は午後1時15分～）
¥全席指定3800円（消費税込み・段サポ500円割引券使用可能）
●**留意事項**
・1人3枚まで購入可能です。
・未就学児の入場はご遠慮ください。
・車いす席希望者はチケット購入時に申し出てください。
●**チケット販売**＝段サポ先行販売：2月24日㈯午前9時から段十ろうで販売、WEB先行販売：2月27日㈫午前9時から段十ろうWEBサイトで販売、一般発売：3月3日㈰午前9時から各プレイガイドで販売
●**プレイガイド**＝段十ろう、南魚沼市民会館、魚沼市小出郷文化会館、e＋（イープラス）
会・問越後妻有文化ホール「段十ろう」（☎757―5011）

募集

雪がくれた、この瞬間。「#snowrich（スノウリッチ）」フォトコンテスト

日本遺産「究極の雪国とおかまち」の魅力を発信し、冬の十日町市に多くの観光客から訪れてもらうために、インスタグラムを用いたフォトコンテストを開催します。

●**応募期間**＝2月13日㈫～3月17日㈰
●**応募方法・条件**＝下記二次元コードから確認してください。
対撮影者本人（国内在住の人）
●**募集内容**＝豪雪地ならではの暮らしや景色、雪を楽しむ様子などが伝わる写真や動画
●**審査結果発表**＝3月下旬頃
他受賞者にはプレゼントあり
問十日町市文化観光推進協議会事務局（☎757―5133）

パブリックコメント募集

【十日町市文化財保存活用地域計画案】

●**募集期間**＝2月16日㈮～3月8日㈮
●**資料の閲覧場所**＝企画政策課・各支所地域振興課・各公民館・情報館・博物館・市ホームページ
●**提出先・問**＝持参・郵送・FAX・電子メール（museum.10@city.tokamachi.lg.jp）のいずれかで、〒948―0072 十日町市西本町1丁目448番地9 文化財課文化財保護係（☎757―5531・Ｆ757―6998）へ

応募方法・条件はこちら

【第4次十日町市障がい者計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画】

●**募集期間**＝2月19日㈪～3月4日㈪
●**資料の閲覧場所**＝福祉課・各支所・医療福祉総合センター・各公民館・情報館・市ホームページ
●**提出先・問**＝持参・郵送・FAX・電子メール（t-fukushi@city.tokamachi.lg.jp）のいずれかで、〒948―8501十日町市千歳町3丁目3番地 福祉課障がい福祉係（☎757―3782・Ｆ757―3800）へ

魚沼テクノスクール「型枠作製基本コース」受講生募集

日3月14日㈭・15日㈮午前9時～午後4時
対型枠大工に興味がある人・現場作業員の人
定10人
¥4700円
〆2月29日㈭
会・申・問県立魚沼テクノスクール（魚沼市・☎025―794―2410）

イタリア料理教室 参加者募集

日3月24日㈰午前10時～午後1時
会越後妻有文化ホール「段十ろう」調理室
¥千円
定先着16人（小学生以下は保護者同伴）
内国際交流員と一緒にイタリアの家庭料理「ニョッキ」を作りましょう。
持エプロン、バンダナ、マスク
〆3月15日㈮
〈共通〉
講マッテオ エンリコ・オルフィーノさん（国際交流員）
申・問企画政策課広報広聴係（☎757―3112）

市交通指導員（有償ボランティア）募集

内保育所や小学校などで実施する交通安全教室・自転車教室の指導、交通安全運動期間中の街頭立哨指導ほか
●**募集人数**＝若干名
●**任用期間**＝令和7年3月31日まで（以降2年ごとに更新あり）
●**勤務日時**＝不定期（月平均5回程度・平日中心に約1時間）※毎月の会議で勤務日を調整
●**応募資格**＝社会貢献活動に意欲があり、自家用車を運転して勤務先へ行ける人
●**選考方法**＝書類審査および面接
他制服貸与、謝礼・交通費支給あり
問防災安全課防災安全係（☎757―3197）

統計調査員募集

内国が県・市を通じて行う各種統計調査について、調査書類の配布・回収・点検など
●**応募資格**＝満20歳以上で、税務・警察・選挙に直接関係がなく、秘密の保持や統計調査活動に熱意と責任をもって取り組むことができる人
●**報酬**＝概ね2～5万円
問総務課行政管理係（☎757―9913）

人生の節目をお祝いしましょう
令和6年度 十日町市二十歳のつどいを開催します

日5月3日（金・祝）午前11時～
会越後妻有文化ホール「段十ろう」
対市内出身・在住で平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人

【1月末現在で市内に住民登録のある人】
3月中旬以降に案内文書を送付します。

【1月末時点で市外に住所を移している人】
参加を希望する人は、右記二次元コードから案内文書の送付申請をしてください。
市外転出者用申込フォーム

問生涯学習課生涯学習係（☎757-5011）

式典での「二十歳の抱負」発表者を募集します

●**募集人数**＝男女各1名※選考で決定
●**応募方法**＝氏名、住所（行政区）、生年月日、電話番号、メールアドレス、性別、出身校、職業、二十歳の誓いなどメッセージ（800字程度）を記した内容を、郵送・電子メールで送付するか、左記問合せ先へ持参してください。
〆4月12日㈮必着

第34回 越後まつだい冬の陣

冬祭り「越後まつだい冬の陣」を開催します。詳しくは「越後まつだい冬の陣」公式ホームページを確認してください。

日3月9日㈯正午～午後8時（前夜祭）
3月10日㈰午前9時～午後3時
会松代総合体育館グラウンド
問越後まつだい冬の陣実行委員会（松代支所地域振興課内・☎597-2220）

公式ホームページ

雪中鉄人レース「のっとれ！松代城」

メインイベントは松代城への一番乗りを目指す雪中鉄人レース「のっとれ！松代城」。優勝者には、第34代越後松代城主の称号や米一石（150キログラム）が贈られます。
日3月10日㈰
午前11時スタート

日日時 休休館日 会会場 対対象者 ¥料金（記載がないときは無料） 定定員 内内容
持持ち物 講講師 他その他 〆締め切り 申申し込み 問問い合わせ FFAX

令和6年度 だんだんテラスコンサート参加団体募集

●**開催日時**＝4月～翌年3月の月1回・午後2時開演（予定）
会越後妻有文化ホール「段十ろう」だんだんテラス
●**出演資格**＝楽器の演奏を伴う市民団体※出演団体多数のときは出演できないこともあり
申・問申込用紙（段十ろうに配置）を十日町市民音楽協会タクト・村山（☎090―1930―8452）へ

市長とふれあいトーク 希望集落募集

市長とふれあいトークは市長と集落の皆さんで気軽に意見交換をする場です。
日5～11月の第4木曜日午後6時～7時※公務により中止・変更あり
会各集会所など
対市内の集落単位（複数も可）で5人～20人程度
定実施日ごとに先着1組
内市長からのメッセージ（15分程度）、意見交換（45分程度）、内容によって担当課で対応することあり
〆3月29日㈮
申・問企画政策課広報広聴係（☎757―3112）

福祉・健康

3月の全血献血

●**十日町地域振興局（総合庁舎）**＝3月15日㈮午前10時～11時30分
●**千手中央コミュニティセンター**＝3月15日㈮午後1時30分～3時30分
●**十日町市役所**＝3月22日㈮午前10時～11時30分、午後1時～3時30分
問健康づくり推進課母子保健係（☎757―9759）

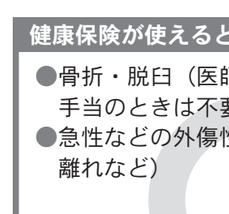
新型コロナワクチン接種について

令和5年度のワクチン接種は3月末で終了します。市内会場での接種は3月15日㈮までです。接種を希望する人は期間内の予約と接種をお願いします。予約は十日町市ワクチン接種コールセンター（☎0570―012―037※祝祭日を除く月～金曜日午前9時30分～午後3時30分）または予約サイトからお願いします。
手元に残っている接種券付き予診票は、令和6年度以降の接種には使用できません。各自で処分してください。
問健康づくり推進課新型コロナウイルスワクチン接種対策係（☎755―5320）

ワクチン接種予約サイト

魚沼基幹病院 がん患者サロン

日3月17日㈰午後1時30分～4時
会魚沼基幹病院
内／対第1部：講演会「リンパ浮腫を知ろう～リンパ浮腫の予防と対策～」（美波リンパケアセンター・中町みえさん）／第2部：おしゃべり会／がん患者さんとその家族
他詳細は魚沼基幹病院ホームページを確認
申・問がん相談支援センター（☎025―788―0196）



子育て

ハローパパママ学級

日3月4日㈪午後1時30分～3時30分
会保健センター（市役所隣）
対十日町市に住所がある妊娠9か月までの妊婦とその家族
定10組程度（人数制限あり）
内栄養の講話、おむつ交換・沐浴・抱っこ体験
持母子健康手帳、筆記用具、飲み物、バスタオル
〆2月19日㈪
問健康づくり推進課母子保健係（☎757―9759）

子育て支援課からのお知らせ

【子育て世帯生活支援特別給付金の申請受付が終了します】

食費などの物価高騰に対する支援として、一定の所得要件に該当する子育て世帯に支給している特別給付金の申請受付は、2月29日㈭までです。未申請の対象世帯は早めに手続きをしてください。詳しくは市ホームページを確認してください。
※2月中に生まれた児童に係るひとり親世帯以外分の申請受付は、3月15日㈮までです。

ひとり親世帯分

ひとり親世帯以外分

【3月11日㈪は児童扶養手当定期支払日】

1・2月分の児童扶養手当を支給します。手当額は手当証書で確認してください。2月に認定を受けた人は、5月に3・4月分の手当を支払います。
〈共通〉
問子育て支援課子育て支援係（☎757―3719）

知っていますか？柔道整復師（整骨院・接骨院）のかかり方

問市民生活課国保年金係（☎757-3735）

整骨院や接骨院などの柔道整復師の施術には、健康保険（保険証）が使える内容が決められています。詳しくは下記を確認してください。

健康保険が使えるとき（一部自己負担あり）

●骨折・脱臼（医師の同意書が必要。応急手当のときは不要）
●急性などの外傷性の捻挫・打撲・挫傷（肉離れなど）

健康保険が使えないとき（全額自己負担）

●日常生活の中の疲れや肩こり
●スポーツなどによる肉体疲労
●病気（神経痛・リウマチ・関節炎・ヘルニアなど）による痛み
●加齢による腰痛や五十肩などの痛み
●脳疾患後遺症などの慢性病、症状が改善しない長期の施術
●別の保険医療機関（病院・診療所ほか）で治療中の傷病

柔道整復師の施術を受けるときは

①負傷原因を正確に伝える
負傷が外傷性でないときや、労働災害・通勤災害によるときは、健康保険が使えません。どのような原因で負傷したのかを柔道整復師に正確に伝えてください。
※交通事故のときは、市民生活課国保年金係に被害届を提出してください

②「柔道整復施術療養費支給申請書」の内容をよく確認する
原因・傷病名・通院日数・金額などをよく確認してから、自分で署名してください。

③施術が長期間にわたるときは医師に相談する
症状の改善が見られないときは、原因が病気によること（内科的要因）も考えられるので、医師の診断を受けてください。

④領収書は必ずもらう
保険分合計および一部負担金、保険外金額の内訳が分かる領収書を発行してもらい、市民生活課国保年金係から送付する「医療費通知書」とあわせて、内容を確認してください。医療費控除にも使えます。

⑤治療内容の照会について
確認のため、市から治療内容を照会することがあります。前項の領収書に負傷部位・施術内容・施術年月日などを記録し、保管しておいてください。

公営住宅入居者募集

申・問都市計画課建築住宅係（☎757-9935）

住宅に困っている人を対象に、公営住宅の入居募集を行います。市営住宅の入居には、困窮理由や所得要件などの条件があるので、入居を希望する人は一度相談してください。詳しい内容は市ホームページを確認するか、問い合わせてください。

公営住宅の案内

●**募集期間**＝2月12日㈪㊊～23日㈮
●**募集する住宅**

区分	地域	物件		間取り		家賃（月）	戸数
市営住宅	十日町	谷内丑住宅A棟（単身不可）	昭和59年度築 鉄筋コンクリート造 3階建	3DK	6帖2室、4.5帖1室、DK	16,800～25,000円	1戸
	松代	中通住宅（単身可）	平成6年度築 木造高床3階建	2LDK	10帖1室、6帖1室、LDK	18,200～27,100円	1戸
	松之山	松之山第一住宅（単身可）	昭和56年度築 コンクリートパネル造 高床3階建	3K	6帖3室、K	15,600～23,300円	1戸
特公賃	川西	山野田東部住宅（単身不可）	平成8年度築 木造高床3階建	3LDK	6帖3室、LDK	44,000円	1戸

日日時 休休館日 会会場 対対象者 ¥料金（記載がないときは無料） 定定員 内内容
持持ち物 講講師 他その他 〆締め切り 申申し込み 問問い合わせ FＦＡＸ

くらし・相談

2月の納税・納付

2月は国民健康保険税第8期、後期高齢者医療保険料および介護保険料第11期の納付月です。期限（2月29日㈭）内に納めましょう。

問税務課（☎757―3113）・市民生活課（☎757―3735）・福祉課（☎757―3757）

3月の休館日

●**段十ろう**＝11日㈪・25日㈪
●**千手中央コミュニティセンター**＝毎週㈫
●**情報館**＝11日㈪・25日㈪
●**博物館**＝毎週㈪
●**まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」・まつだい郷土資料館**＝毎週㈫・㈬※20日は開館
●**市総合体育館**＝19日㈫
●**川西総合体育館**＝27日㈬
●**なかさとアリーナ（中里体育館）**＝12日㈫
●**松代総合体育館**＝毎週㈪
●**ひだまりプール**＝毎週㈫
●**キョロロ**＝毎週㈫・㈬、臨時休館（展示入替）11日㈪～15日㈮
●**分じろう**＝毎週㈫
●**十じろう**＝毎週㈫

マイナンバーカード時間外開庁のお知らせ

平日のほか、夜間や休日にも受け取れます。

●**夜間**＝2月22日㈭、3月7日㈭・21日㈭午後7時30分まで（本庁のみ）
●**休日**＝2月25日㈰（本庁）、3月3日㈰（川西・松之山）・10日㈰（中里・松代）・24日㈰（本庁）午前9時～正午

会本庁および支所地域振興課市民係窓口
他完全予約制。最新の日程は市ホームページで確認してください。
申・問市民生活課市民係（☎755―5154）または各支所地域振興課市民係
※インターネット予約も可

時間外開庁
ホームページ

戸籍（除籍）証明書〈広域交付〉始まります

戸籍法改正により、戸籍（除籍）証明書が本籍地以外の市区町村窓口でも発行できるようになります。

●**開始日**＝3月1日㈮から
●**発行場所**＝市役所本庁舎、各支所および出張所（水沢・下条・吉田公民館）
●**請求できる人**＝本人、配偶者および直系の親族（委任状が必要な請求者や第三者請求は不可）
¥450円／通（除籍証明書のときは750円／通）

他窓口で顔写真付き身分証明書の提示が必要です。本籍・筆頭者名などをあらかじめ確認して申請してください。

問市民生活課市民係（☎757―3116）

広域交付
ホームページ

転出届はマイナポータルが便利です

問市民生活課市民係（☎757-3116）

マイナンバーカードを持っている人は、マイナポータルからオンラインでの転出届が可能です。また、スマートフォン用電子証明書搭載サービスに対応した端末を持っている人は、スマートフォンでの手続きが可能です。このサービスを利用すると、転出にあたり市役所への来庁が原則不要になります。詳細は下記ホームページをそれぞれ確認してください。

※マイナポータルを通じて転出届を提出したあとは、別途転入先の市区町村の窓口で転入届などの手続きが必要です。

●**利用できる人**
・電子証明書が有効なマイナンバーカードを持っている人または電子証明書搭載のスマートフォンを持っている人
・日本国内で引っ越しをする人

引越し手続オンラインサービス
引越し手続について
スマホ用電子証明書搭載サービス

農振農用地の除外などに係る手続き

農業振興地域内の「農用地区域」となっている農地を、やむを得ず農業以外の用途（宅地など）に利用するときは、事前に農用地区域からの除外手続きが必要となり、概ね6か月の期間を要します。令和6年度前期の手続き開始を6月、除外完了を12月末に予定しており、手続き中は他の除外を進めることができないため、急を要する案件は3月末までに相談してください。

※除外申出は、計画が具体的で確実性があり、かつ代替地がない緊急なものに限ります。

●**相談・**問＝農林課農業企画係（☎757―3120）

限りある資源を紡ぐ建設リサイクル

公共建設事業では、発注者および受注者が一体となって建設資材のリサイクルに取り組んでいます。しかし、依然として建設廃棄物の不法投棄が報告されています。公共事業に限らず、一般家屋の解体工事などにおいても、解体業者に適正な分別解体・リサイクルを確認するなど、発注者となる個人の皆さんからも積極的な協力をお願いします。

問北陸地方建設副産物対策連絡協議会事務局（北陸地方整備局企画部技術管理課・☎025―280―8880）

協議会
ホームページ

新潟県交通遺児基金のご案内

対保護者の一方または両方が次に該当する高校生以下
・交通事故による死亡
・交通事故による重度の後遺障害※自動車損害賠償保障法施行令（昭和30年政令第286号）別表第1および別表2の1級から3級に該当することをいう。

内次のとおり
・交通遺児などになったとき、見舞一時金を給付
・小学校および中学校の入学時に入学祝金を給付
・中学校および高等学校卒業時に卒業祝金を給付
・乳児・幼児ならびに小学校、中学校および高等学校在学者に図書カードを贈呈

申・問新潟県交通遺児基金事務局（新潟県総務部県民生活課内・☎025―280―5136）

※詳細は新潟県ホームページを確認

広告掲載

令和6年度 新潟県交通災害共済加入募集中!!
「交通事故(※)」によるケガ等に見舞金を支給します
※自損事故・車の同乗者・自転車の転倒事故（道路を運転中）等も対象になります
年会費500円
ひとり年額500円です
お申込み方法など詳しくは、町内会経由で配布される封筒の中身をご覧ください。
お申込み／市内金融機関窓口（市役所・郵便局・農協本店では申込みできません）
お問合せ／十日町市 防災安全課 防災安全係☎025(757)3197
（もしくは各支所 地域振興課 地域振興係まで）
※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

十日町市で新たなビジネスが生まれています

昨年12月15日に十日町市ビジネスプラン審査会が開催されました。７人が発表を行い、会場は感嘆の声であふれていました。審査結果は次のとおりです。

●**結果**＝プラン名／発表者（敬称略）

最優秀プラン	・「越後まつだい春の陣トレイルランレース」定番化と大会収益を地域に還元した地域活性化・里山環境保全事業／ブルツ志保里さん
優秀プラン	・十日町市の棚田を活用した法人棚田研修サービス「Rice（ライス） Co-Work（コーワーク）」および、稲作体験用道具貸出し＆シェアリングスポット「棚田ステーション」事業について／星裕方さん ・地域密着型デイサービス・介護予防運動教室／市村悦子さん ・～着物の伝統×ＳＤＧｓ（エスディージーズ）～　捨てられる着物に、もう一度息を吹き込む。着物アパレルブランド「Mitsuyoshi（ミツヨシ） Design（デザイン） Studio（スタジオ）」／杉浦充宜さん

最優秀プランに輝いたブルツさん

問産業政策課産業振興係（☎757-3139）

消費者トラブルの注意情報 有名ブランドを騙る偽通販サイトに注意

主にＳＮＳ上の広告で有名ブランドの名称・ロゴを使用し、「当該ブランドを大幅値下げ」などとうたって偽サイトに誘導し、商品を購入させるものです。実際には広告上のブランドとは、全く無関係なものが届きます。トラブルになったときはすぐに相談してください。

〈アドバイス〉
・ロゴだけで公式・安心と判断せず、よく確認しましょう。通常よりも特に安価になっている、電話番号などの特定商取引法上の表記が不十分、支払い方法が代引きのみと限定的などの特徴が見られたときは慎重に。
・トラブルに備えて、画面をスクリーンショットで残す習慣をつけましょう。

問市消費生活センター（☎757―3740）※平日午前９時～午後４時

十日町市のふるさとＣＭができました

タイトルは「スノウリッチなもののがたり」。雪と暮らす何気ない日常や、思い切り雪を楽しんでいる瞬間など、市民の視点で切り取られた風景で、エネルギーに満ちあふれる「雪国」を表現しました。

問企画政策課広報広聴係（☎757―3112）

動画はこちら
（UX公式YouTube）

働くことに悩む人のワン・ステップ相談

日３月13日㈬・27日㈬両日とも午前10時～正午※開催日以外にも随時相談可
会保健センター（市役所本庁隣）
申・問福祉課援護係（☎757―9739）

教育相談

日月～金曜日午前９時～午後４時（祝日・振休除く）
会・問教育相談センター（丸山町・☎752―7565）

女性相談専用電話

日月～金曜日午前８時30分～午後５時15分（祝日・振休除く）
●相談＝☎757―3701（市民生活課市民係内）

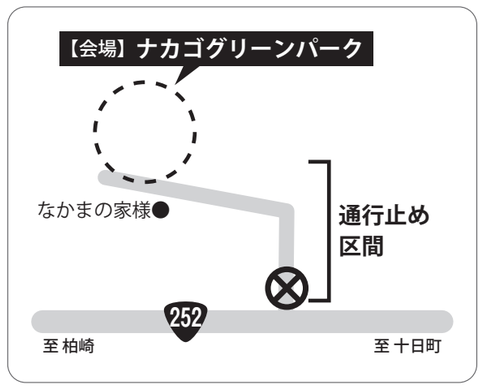
田中泯「雪の良寛」開催に伴う通行規制

問文化観光課芸術祭企画係（☎757-2637）

自家用車やタクシー、徒歩などでの来場はできません。無料送迎バスを利用してください。なお、光の館は休館となります。

【通行規制】
日２月23日（金・祝）午前10時～午後５時
●**規制箇所**＝国道252号から会場（ナカゴグリーンパーク）までの市道
●**規制内容**＝通行許可車両以外通行止め（徒歩などを含む）
※会場へのアクセスの詳細は、大地の芸術祭公式ホームページ（右記二次元コード）を確認してください。

田中泯「雪の良寛」イベントページ



市有財産を公売します

●**施設名**＝旧十日町市農産物加工直食施設
通称：旧そば処ほほえみ（１階）、旧湯之島集会所（２階）
●**所在地**＝十日町市浦田2965番地26
●**建物**
・建築年：平成９年
・構造など：木造、２階建て（未登記）
・延床面積：233.27㎡
・その他：敷地は借地
●**見学会**＝２月25日㈰午前10時（２月19日㈪までに要申込）
●**入札日**＝３月10日㈰午前10時（３月７日㈭までに要申込）※郵送不可
●**価格**＝5,747,280円以上で入札
●**入札会場**＝保健センター２階（市役所本庁隣）
他詳細は問い合わせ
問財政課管財係（☎757-9914）

市指定ごみ袋を購入するときは注意してください

・現在のごみ袋は、**６月30日㈰**で販売を終了します。
・**買いすぎて余らないよう**に注意してください。
・販売終了後も２か月程度は使用できますが、使い切れなかったごみ袋が無駄にならないよう、対応を検討しています。詳細が決まり次第お知らせします。
・新しいごみ袋は、**７月１日㈪**から販売を開始します。

問環境衛生課
廃棄物対策係
（☎752-3924）

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が改正されました

これまで、この法律に基づき市が指導・勧告する対象は「特定空家」の所有者だけでした。今回の改正で、より早い段階から所有者へ指導・勧告ができるよう、新たに「管理不全空家」という区分が規定されました（右図参照）。

なお、指導に従わず勧告を受けると、「住宅用地に対する課税標準の特例」から除外され、その空き家が建っている土地の固定資産税などが増額となります。

空き家の所有者は、適切な管理とあわせて、空き家バンクを利用しての売買や、空き家の解体なども検討してください。

※この法律では空き家を「空家」と表記します。

特定空家

そのまま放置すれば倒壊などの恐れがある空き家

新設 **管理不全空家**

屋根や壁が破損しているなど、管理が不十分で、放置すれば特定空家になる恐れがある空き家

問都市計画課特定空家対策係（☎755-5216）

あなたが所有する空き家を、次の人に託しませんか

空き家バンク登録物件募集中

空き家バンク登録方法

全国的に空き家の需要が高まり、市の空き家バンク登録物件も約７割が成約に至っています。また、市では空き家バンク登録物件を取得・改修した移住者を対象に、補助金を用意しています。空き家をお持ちの人は、ぜひ一度ご相談ください。

問企画政策課移住定住推進係（☎755-5137）

アプリ マチイロ で
市報とおかまち電子版を配信中
二次元コードからダウンロードしてご利用ください（無料）
※閲覧中に表示される広告について、市はその内容に一切の責任を負いません

寄付ありがとうございます

※敬称・都道府県名略

●**とおかまち応援寄附金**＝牧田幸弘（港区）、高島宏平（品川区）、吉田浩一郎（渋谷区）、鈴木忠夫（新座市）、丸山秀二（稲葉）、大島英正（東久留米市）、WONG RICHARD（金沢市）、エリソン アントニー（渋谷区）、伊藤弘道（千葉市）、井上博義（横浜市）、井澤駿範（座間市）、榎本太郎（葉山町）、奥村崚（越谷市）、岡田健（横浜市）、関口佑規（習志野市）、岩田敏（大和市）、岩本章人（京都市）、吉川和宏（練馬区）、吉野弘康（東大和市）、宮越信幸（世田谷区）、橋本壽挙（横浜市）、近藤健治（港区）、金澤寛子（江戸川区）、後藤貴光（大分市）、工藤菜穂（大津市）、江口正樹（横浜市）、江田知加（大阪市）、高橋晶絵（横浜市）、高橋哲夫（藤沢市）、根津剛（千代田区）、佐藤愛（東京都北区）、佐藤雅夫（蕨市）、佐藤良介（町田市）、佐野恭平（さいたま市）、佐野理絵（さいたま市）、山崎厚（新潟市）、山本浩之（流山市）、自閑亮介（東京都北区）、春日秀文（大田区）、勝二祥子（武蔵野市）、小川一夫（江東区）、小川美紀子（大田区）、小泉ゆかり（横浜市）、小幡和紀（東京都北区）、松村政宣（焼津市）、松本てる代（八王子市）、松本早苗（横浜市）、上村栄市（下組）、新家寿健（日野市）、新庄祐樹（新宿区）、神尾尊礼（さいたま市）、水野晶紫（名古屋市）、西山和成（平塚市）、石沢浩子（品川区）、石田廣行（三芳町）、前田礼（川崎市）、足達真理子（生駒市）、袖山要（真岡市）、村田淳司（練馬区）、太田統子（世田谷区）、大関雅美（寄居町）、大橋淳平（東村山市）、大手寛（磐田市）、大嶋豪（深谷市）、竹内俊裕（高崎市）、中根宏（立川市）、中山聡（横浜市）、中村亜紀子（鎌ケ谷市）、中村元（所沢市）、中谷公也（習志野市）、長谷部豊（川崎市）、田村清美（目黒区）、田中貴史（新潟市）、田中千晶（綾瀬市）、田中眞（大阪市）、田辺祐輔（葛飾区）、渡貫多聞（金沢市）、渡辺志麻（三鷹市）、渡辺昌弘（平塚市）、渡邉五大（大磯町）、渡邉直樹（上越市）、土田雅彦（富士見市）、嶋田裕（我孫子市）、東谷隆弘（宝塚市）、藤巻慎一（新宿区）、内山真（柏市）、内藤健司（品川区）、二森浩行（川崎市）、柏原賢（東京都北区）、比留間孝広（郡山市）、比留川みよ子（綾瀬市）、樋口茂（板橋区）、尾身肇（中野区）、富永誉也（豊島区）、福原直樹（札幌市）、福島亮太（北九州市）、米田巧（品川区）、保坂誠栄（羽村市）、峯毅（町田市）、峯岸宏治（市川市）、堀口雅之（明石市）、本間正樹（東京都北区）、味寺孝治（福井市）、野島祐司（世田谷区）、舊役好之（市川市）、髙橋圭介（川崎市）、LANGYIHAN（足立区）、山本千尋（小牧市）、小山幸彦（川崎市）、小森栄作（岡山市）、小野健一（大阪市）、小林宏之（八千代市）、南雲昌枝（北九州市）、木下遼太（品川区）、樋口誠（馬場）、佐藤喜一（中野区）、木村光子（新宿区）、荘司カオル（水戸市）、高橋みえ子（上越市）、石塚文男（川崎市）、中村和幸（立川市）、柳栄子（本屋敷）、竹内敏述（静岡市）、稲垣素子（上山）、髙橋綾（松代）、山田力（中条）、小竹晶子（上越市）、大矢千尋（錦町）、水落勉（稲荷町）、山本哲也（豊橋市）、佐野比呂史（稲荷町）、根津万寿夫（板橋区）、関一男（葛飾区）、池田正（厚木市）、小林真行（太平）、髙橋尚志（松代）、株式会社岡村自動車（高田町）、株式会社ベストライフ（高田町）

●**情報館分**＝大熊俊英（上原）、福原典男（新座３）、関口純夫（西浦町西）、樋口秋美（本町５）、関口郁民（川原町）

高齢者の皆さんの生活をサポートします　地域包括支援センター

センター名	担当地区	住　所	電話
十日町北地域包括支援センター	下条・中条・川西	下条３丁目485番地1（特別養護老人ホーム三好園内）	☎761-7406
十日町東地域包括支援センター	十日町・新座・大井田	高田町３丁目南442番地（医療福祉総合センター内）	☎757-3551
十日町中地域包括支援センター	川治・六箇・吉田	寿町２丁目１番地１（社会福祉法人やまびこ内）	☎755-5115
十日町南地域包括支援センター	水沢・中里	新宮乙195番地３（養護老人ホーム妻有荘内）	☎758-2324
十日町西地域包括支援センター	松代・松之山	松代3983番地１（松代ゆうあいセンター内）	☎597-3805

〔情報館〕3月のテーマ図書

※テーマは一部変更したり追加したりするときがあります
問情報館（☎750-5100）

一般向け

新生活応援「新入社員、会議についていけません。」、「サクラサク、サクラチル」など、新しい生活を応援する本を紹介します。

令和５年度受賞作「燕は戻ってこない」、「ハヤブサ消防団」など、今年度の文学賞受賞作を中心に紹介します。

児童向け

ひろいせかいへとびだそう「フルールヴィルのいちねん」、「子どもの十字軍」など、世界のお話や海外を知ることができる本を紹介します。

ありがとう、ともだち「そつえんセブン」、「ともだちだもん！」など、ともだちとの出会いや別れをえがいた本を紹介します。

3月のちびっこひろば

参加を希望するときは、事前に各問合せ先へ確認してください。

なかよしランド

入園前の集団遊び体験、親子で思いっきり体を動かして遊びましょう。

日５日㈫・12日㈫午前10時～11時
会市総合体育館
対未就園児とその保護者
¥会費あり
※詳細は問い合わせ
他新規参加者、随時募集中
※体験・見学可
問段十ろう（☎757-5011）

いっしょにあそぼ

日７日㈭・14日㈭・21日㈭・28日㈭午前10時～11時
対未就園児とその保護者
会・問水沢公民館（☎758-3101）

橘にこにこルーム

１日は「作って残そう！」
15日は「読み聞かせの会」
日１日㈮・15日㈮午前９時30分～11時30分
会川西高齢者コミュニティセンター
対未就園児とその家族
問子育て支援センターえくぼ（☎768-2352）

ぼぼっこひろば

遊び場を提供しています。
日毎週月・水曜日午前10時～午後３時
会川西福祉センターはあとふる川西
他飲食持ち込み可
問川西地域振興会（☎768-4951）

十日町おやこ劇場

エクササイズ（ヨガ）&キッズ英語「わくわくキッズ」
日14日㈭午前10時～
会千手中央コミュニティセンター
¥１回無料、２回目から500円
対乳幼児とその家族
問丸山（☎090-2548-0507）

ネージュスポーツクラブ

「わんぱくきっず教室」
日９日㈯・23日㈯午前９時30分～10時30分
会市総合体育館
対年少～年長児とその保護者
¥１組500円
内親子での運動遊び
持内履き、飲み物、タオルなど
申・問NPO法人ネージュスポーツクラブ（☎752-4377）

おはなしひろば

「定例おはなし会」
日16日㈯午前10時～11時
対幼児～小学校低学年
会・問中里公民館（中里庁舎内・☎763-2493）

おはなしの会「ふきのとう」

日16日㈯午前10時30分～
対乳幼児～小学校３年生くらい
会・問千手中央コミュニティセンター（☎768-2308）

おはなしぴよぴよ

日２日㈯・９日㈯・30日㈯午前10時30分～11時
対乳幼児とその保護者
会・問情報館（☎750-5100）

読み聞かせの会 どんぐり

日16日㈯午前10時30分～11時
対幼児～小学校低学年
会・問情報館（☎750-5100）

おはなし「たまてばこ」

日23日㈯午前10時30分～11時
対乳幼児とその保護者
会・問情報館（☎750-5100）

おはなしたんぽぽ

日９日㈯午前10時30分～11時
対幼児～小学校低学年
会・問情報館松代分室（☎597-2615）

こどもパーク ASOBO（あそぼ）

３月はお休みです。
問NPO法人市民活動ネットワークひとサポ（☎761-7444）

子ども情報のひろば

3月の育児相談ほか

〔健康相談〕　**※要予約・人数制限あり**

期　日	会場・受付時間
7日㈭	千手中央コミュニティセンター 午前9時30分～11時
8日㈮	中里子育て支援センター「きらりん」 午前10時～11時
15日㈮	松代子育て支援センター「すくすく」 午前9時30分～10時30分

申・問各支所地域振興課市民係

〔家庭相談員による育児相談〕

期　日	会場・受付時間	内容
15日㈮	松代子育て支援センター「すくすく」 午前10時～11時	育児相談

問健康づくり推進課母子保健係☎757-9759

〔ごはん相談室・身体測定〕

期　日	会場・受付時間
14日㈭	子育て支援センター「くるる」 午前10時～11時30分（身体測定は終日）

※身体測定は日曜・休館日を除き毎日受け付けています（フェイスタオルを1枚持参）。

問子育て支援センターくるる☎757-1008

3月の乳幼児健診

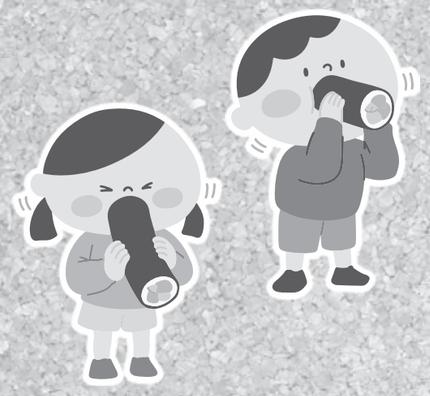
会保健センター（市役所本庁隣）

持母子健康手帳・問診票・フッ化物歯面塗布希望確認票（1歳6か月児）・視聴覚アンケート（3歳6か月児）・健やか親子21に基づくアンケート（4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児）・バスタオル・着替え・おむつなど

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	13日㈬	午後1時～1時30分	5年11月生まれの乳児
10か月児身体測定	14日㈭	午前9時～9時30分	5年5月生まれの乳児
1歳6か月児健診	6日㈬	午後1時～1時30分	4年7月16日～8月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	6日㈬	午前9時※～9時30分	3年8月16日～9月生まれの幼児
3歳6か月児健診	5日㈫	午後1時※～1時30分	2年8月16日～9月生まれの幼児

※対象者には個別に通知します。

問健康づくり推進課母子保健係☎757-9759



あいどるきゃっち 222

わが家のアイドル（4歳未満の幼児）募集中！申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係☎757―3112まで

柳　結惺（ゆうせい）ちゃん（1歳）　本町東1

好奇心旺盛で愛想良しの結惺ちゃん。最近は家族で東京の浅草に行ったり、群馬に行ったり、お出かけを楽しんでいます。また、歩けるようになって行動範囲が広がり、急激に身長も伸びて、その成長ぶりに驚いています。両親は「人とのつながりを大切に、コミュニケーション能力が高い子になってほしい」と願っています。

対面相談について、発熱や風邪症状がある人はご遠慮ください。電話相談もご利用ください。

◆3月の健康・福祉の相談

臨床心理士によるこころの相談会

日18日㈰午後1時～3時
会保健センター（市役所本庁舎隣）
〆11日㈰
申・問健康づくり推進課成人保健係（☎757-9764）

発達支援に関する相談

日月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日・振休・年末年始を除く）
対18歳まで
問発達支援センター（☎752-7270）

電話による健康相談

とおかまち健康ダイヤル24
☎0120-108-221（市民専用）
※24時間・年中無休
※通話・相談無料
専用ダイヤル登録用二次元コード

新潟県こころの相談ダイヤル

☎0570-783-025
※24時間・年中無休

救急医療電話相談（概ね15歳以上）

☎＃7119
日毎日午後7時～翌朝午前8時
内急な病気やけがなどに関する相談

小児救急医療電話相談（15歳未満）

☎＃8000
日毎日午後7時～翌朝午前8時
内急な発熱やけがなどに関する相談

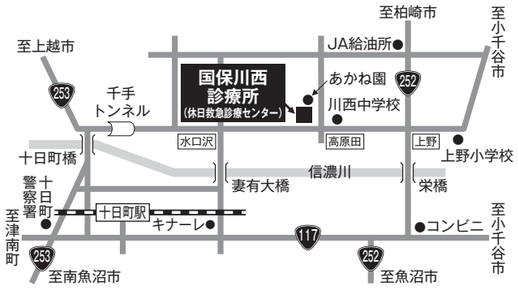
3月の休日救急医

●**診察受付時間**：午前8時30分～
（午後の診察開始時間は直接センターに問い合わせてください）

期　日	医療機関名	住　所	電話番号
3日㈰ 10日㈰ 17日㈰ 20日㈬㊗ 24日㈰ 31日㈰	休日一次救急診療センター（国保川西診療所内）	高原田（川西）	768-2034

※症状などを聞きとりますので、来院する前に電話をお願いします。電話がつながりにくいときは、時間をおいてかけ直してください。
※変更があったときは、市ホームページやあんしんメールなどでお知らせします。

休日一次救急診療センターご案内



- 登園・登校許可証や診断書などの記入はできません。平日にかかりつけ医や近くの病院へ問い合わせてください。
- 休日や夜間に医療機関の受診の判断に迷ったときは、左記の「電話による健康相談」などを利用してください。
- 津南病院では土曜日（第5除く）に内科と小児科の診療を行っています。

新型コロナ健康相談センター

☎025-385-7634
☎025-385-7541
☎025-256-8275
24時間・年中無休
内受診相談、体調不良時の健康相談

※平日午前8時30分～午後5時15分は十日町保健所（☎757-2401）への相談可

◆3月のそのほかの相談

教育相談・女性相談専用電話は26ページをご覧ください

法律相談

日7日㈭・14日㈭・21日㈭・28日㈭午後1時30分～3時30分
会本庁相談室
申・問市民生活課市民係（☎757-3116）※要予約

行政相談

日21日㈭午後1時30分～3時30分
会はあとふる川西
問市民生活課市民係（☎757-3116）

定例年金相談

日14日㈭・28日㈭午前10時～正午、午後1時～3時
会クロステン
申・問日本年金機構六日町年金事務所（☎025-716-0008）※要予約

消費生活相談

日月～金曜日午前9時～午後4時（祝日・振休・年末年始を除く）
対悪質商法・買い物・契約で困っている人
他面談相談は要予約
申・問市消費生活センター
（☎757-3740・F752-6924・メール：t-shohi@city.tokamachi.lg.jp）

多重債務相談

日27日㈬午後1時～4時
※25日㈰までに要予約
会本庁相談室　内借金トラブル
問市消費生活センター（☎757-3740）

心配ごと相談

日随時受付
会・申・問社会福祉協議会（☎757-3565）

生活困窮者相談

日午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
会・問社会福祉協議会（☎757-3565）

発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL https://www.city.tokamachi.lg.jp/ 編集/企画政策課広報広聴係 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635

JCVで十日町市をより 安心 安全 快適 便利に。

＼JCVではこんな番組を放送しています／

ニュース LiNK ウィークリー

十日町地域の一週間の出来事をまとめてお伝えします。

おじゃまします！みんなの学校

学校におじゃまして、学校の取り組みや子供たちの活動の様子などを紹介します。

JCV スペシャル／特別番組

小・中・高生の発表会や各種コンサート・イベントなど多くの皆さんの活躍ぶりをお伝えします。

十日町の情報を発信するサイト

十日町タウン情報
TOKAMACHI TOWN JOHO

地元ニュース / 天気 / グルメ情報 / イベント / 新着ウォッチ / 動画 / ライブカメラ

今すぐアクセス!!
QRコードを読み取るか
下記URLから
直接アクセスしてください。

十日町タウン情報 検索

JCV12chのライブカメラが見られます!!
天候や道路の状況確認にご活用ください。

※2025年3月末まで無料公開中

JCV PRセンター

場所 リオンドール十日町店内
時間 10:00～18:00(木曜定休)

JCV放送番組を
PRセンターでご覧いただけます!
お気軽にお立ち寄りください!!

フリーコール 0120-988-945
受付時間：平日9:00～17:00 JCV十日町情報センター

中越・県央エリア ご利用世帯数 70,000世帯

光インターネット・ケーブルテレビ・電話
NCT光

中越・県央 サービスエリア 拡大中！

フリーコール 0120-080-009
【電話受付時間】9:30～17:30
左記時間以外・土日祝・お盆期間・年末年始は時間外受付に転送されます。

市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで問い合わせてください。